

授業にICTを活用する

2016年度 春学期学生が選ぶ全学共通科目 Good Practice に選ばれた4名の教員からご自身の授業の工夫についてお話いただきます。

日時 2016年 **11**月 **28**日(月)
17:00~18:20

場所 2号館2階 **2-207a**

対象 教職員・学生 / 要事前申込

立場の心理学:マジョリティの特権を考える 出口 真紀子

「自分は人種、性別、性的指向、社会階級等においてマジョリティ側なのか」といった気づきを促し、特権を自覚するために、Moodle上の匿名アンケート機能を活用し、大人数教室の強みを活かすことができる。

グローバル金融証券市場分析 引間 雅史

クリッカーの活用やexcelを使った分析課題など。



Good Practice

本学教員の更なる授業方法の改善と教育力の向上、教育の活性化を図ることを目的に、学期末実施の全学共通科目授業アンケートで顕著な評価結果をあげた教員を Good Practice として選考・公表し、その功績を表彰する。

従来自己研鑽の範囲で利用していた授業アンケートを活用し、学生からの視点として優れた教育実践の紹介とその多様性を考えていく契機とする。

2016年度春学期は、授業にICTを利活用して学生の内容理解を促進する科目に注目し、教育方法の工夫・改善の取組としてICTの利活用を表彰の対象としました。

グローバルゼーション特殊講義1(留学準備) 水谷 裕佳

今年度初めて上智大学で開講された、留学を控えた学生向けの授業について、その内容とICTの利用の具体例を紹介します。

情報リテラシー(一般) 山中 高夫

情報リテラシー(一般)は多クラスが開講されています。そのうちの1つのクラスとして取り組んでいる演習内容やmoodleの利用方法などを紹介したいと思います。